

住吉区地域自立支援協議会総会

2022年度議案書

日 時 2022年6月22日（水）

場 所 住吉区役所 3階第2会議室

議案 1 2021年度活動報告

議案 2 2022年度活動方針案

議案 3 2021年度小口現金会計報告

議案 4 2022年度小口現金予算案

議案 5 住吉区地域自立支援協議会委員

議案 6 住吉区障がい者基幹相談支援センターの運営評価

議案 7 その他

議案 1 2021年度住吉区地域自立支援協議会活動報告

1. 「障がい者の暮らし何でも相談」 毎月第4水曜日 午前11時～午後2時

(1) 4月、5月、6月、7月、8月、9月、2月は、コロナ禍で中止 開催は5回

(2) 相談ケース

● 10月27日 (担当; ふうが、よさみ野) 4件

- ・ 60代女性 身体 チラシ見て
タクシー券と介護タクシーのチケットを申請したい
- ・ 30代女性 精神 通りがかり
就A型の事業所を探している
- ・ 20代女性 精神? チラシ 満足
就Aや就労移行を探したい
- ・ 50代男性 精神 チラシ
今の通所先の職員の対応が良くない

● 11月25日 (担当; いちご、まいど) 4件

- ・ 児童 男性 身体 事業所からの相談 住吉区のHP
通学の送迎についての相談
- ・ 児童 男性 精神 事業所からの相談 住吉区のHP
通園の送迎についての相談
- ・ 男性 身体 広報 まあまあ
通院のための交通費についての相談
- ・ 50代女性 身体 住吉区のHP まあまあ
経済的に困っている

● 12月23日 (担当; 区社協、あさか会) 2件

- ・ ?代 女性 精神 住吉区HP
病気で退職したが、生活費の相談
- ・ 60代男性 母親が相談 知的障害 広報見て
両親が高齢化、今後のことが心配

● 1月26日 (担当; ふうが、いちご) 2件

- ・ 40代 女性 知的 母親から相談
通所先のスタッフの対応についての相談
- ・ 30代 女性 精神 友人より相談
友人の生活状況が心配で相談

● 3月23日 (担当; 区社協、あさか会) 2件

- ・ 50代男性 叔母が相談 知的+身体 通りがかり

母が施設入所で今後のことが心配で相談

・10代男性 知的障害 通りがかり

進路選択のための情報提供

合計14件 2.8件/月

障害種別…精神6、身体4、知的3、重複1

相談経路…広報2、区役所HP2、通りがかり3、チラシ3、事業所から2、不明2

満足度（3回答中）…満足1、まあまあ2

2. 事例検討会 毎月1回 第一金曜日（別紙）

※清水先生が今年度でSVを退任、次年度から野村先生（大阪公立大 教授）

令和3年度住吉区地域自立支援協議会 事例検討会活動報告			
開催日	参加人数	発表	内容
4月2日	12	まいど	広汎性発達障がいがあり、療育手帳、精神保健福祉手帳をもった、母と二人暮らしの19歳女性についての支援について。 『情報共有の方法』『必要以上の支援になっていないか』『自己覚知』など再確認し、今後の支援について検討を行った。
5～9月中止			
10月8日	15	日中活動部会	自閉症をもつ利用者の支援について、活動の幅をどう広げていくのか、関係づくり、環境や体制等の課題をどのように解決していくのかなど、今後の支援について検討を行った。
11月5日	14	リカバリハウスいちご	施設利用者の攻撃的な言動について、他のメンバーに対する批判や怒りを出されることに対して、どのように対応していくのが良いか、作業所以外でも、歩きスマホや自転車スマホをしている方に怒鳴りつけることがよくあると本人より話されることがあり、どのように対応していくかなどの課題について、今後の支援方法等の検討を行った。

12月3日	12	訪問看護ステーションデュオン住之江	歪なパワーバランスで成り立つ家族への支援について、共依存のような状態であり、妹も他の選択肢を知らないためか、現在の生活に違和感を感じていないため、世界観を広げる支援や、母のガス抜きができる環境作り、対象者のベクトルを他へ向ける支援など、今後の方策について検討を行った。
3月4日	9	ふうが	身障4級、療育Aの30代女性と介護する同居の父親について、高齢の父のレスパイトを検討するにあたって対象者の受け入れ先の確保や、親なきあとの生活を考えて父親は対象者が安住できる場所の立ち上げを希望しており、その手助けができないか、対象者のご家族がコロナ感染された時の支援などの課題について、今後の支援方法等の検討を行った。

3. 相談支援部会

2021年度は新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置期間のため、開催は当初予定の11回より大幅に減少して計6回（4月、7月、10月、11月、1月、3月）、また内3回がオンラインで3回が集合型で開催となりました。参加事業所は23事業所（実数）+2機関（区役所及び見守り相談室）の参加となりました。コロナ前であればグループワークやミニ研修会を定期的にするなど、参加する相談支援専門員のスキルアップの機会となるよう進めてきましたが、今年度はコロナ禍もありそういった活動が取り組めず、情報提供が主となりました。またオンラインを導入して行いましたが、集合型より参加事業所数は少なく、手軽に導入していけるような仕組みが必要になります。また、東住吉区自立支援協議会で導入されている情報共有ツールを基に、住吉区でも2022年度に運用できるよう取り組みを検討してきましたが、まだ導入まで至っていません。次年度についても集合型を想定しつつもオンラインでも開催できるようにしていきます。

[活動内容]

4/15 報酬改定学習会（オンライン）

7/15 情報提供（支給決定基準の見直し、補足加算、コロナ関係）、意見交換、情報交換

10/21 情報提供（基幹センター連絡会報告）、情報共有ツール、意見交換、情報交換

11/18 情報提供（報酬改定おさらい）、情報共有ツール、意見交換、情報交換

1/20 情報提供（コロナ関係、次年度の義務化事項）、意見交換、情報交換

3/17 情報提供、総括方針、意見交換、情報交換

4. 精神保健ネットワーク部会

新型コロナウイルス蔓延に伴い、予定していた取り組みは中止とした。

5. グループホーム部会

グループホーム部会は、グループホームの運営にかかる課題等を共有し、連携強化および政策提案、新たな資源整備等を図ることを目的に運営しています。

2021年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、4月、6月、10月、2月に予定されていた定例会は中止しました。

唯一、コロナ禍の合間をぬって、12月の定例会は、5事業所9名の参加を得て、開催しました。

新型コロナウイルスの感染防止に資する情報共有を中心に、いわゆる「通過型グループホーム」の創設にかかる制度改変の情報共有等を行いました。

6. こども部会

- ・2021年度は2回開催。
- ・開催内容は下記になります。
- ・参加者は住吉区と住吉区以外の障がいのある子ども、成人の方に関わる支援者、民生委員、CSWなど。

☆6月15日（火）10時－12時

会場：住吉総合福祉センター2階大広間

テーマ：『不登校・引きこもりを考える～リスタートと自己実現とイノベーション～』

講師：松下代表（ろーたす）

☆11月16日（火）10時－12時

会場：住吉総合福祉センター2階大広間

テーマ：自分らしく生きる成人期6～教えて！人生の楽しみ方～

講師：「自分らしく生きる」を実現されているASDの30代・40代・50代の方たち
高槻ルーローの30代、40代、50代のASD当事者でもあり、子どもの頃の話、現在の話などなど聞く会

コメント：ASD当事者の30代、40代、50代の方の生の声を聴かせてもらいました。

『否定的に捉えないで』『比べないでほしい』『自分を気にしてほしい』『自分の特性を知る事で対処がわかるようになってきた』『こだわりが強くなってきたら要注意。ストレスがたまっている』『負の記憶が残りやすい』『自分のご機嫌は自分でとる』『人が幸せそうにしているのがうれしい。逆に自分の幸せに鈍感だったと思う』『多くの人にASDの事を知ってほしい』などなど。

聴いている人にラストメッセージ『人は成長する。人と比べない、人をジャッジしない、自分の幸せを追求してもらえたら』と。

7. 日中活動支援部会

2021 度もコロナの影響で、部会の開催は 11 月のみとなった。部会担当が変わったこともあり、顔合わせもかねて、各事業所の状況やこのコロナ禍で、どんなことをしているか取り組んできていること、その中での課題等の共有を行った。（10 事業所、19 名が参加）部会担当→ウィル岡田からライフ・ネットワーク、ウィル管理者の石橋に。

8. 事業所連絡会研修会

- ・ 2021 年 11 月 19 日（別紙報告書）

テーマ；「身近にある障がい者差別～普通のようにこれおかしいで！？」

「バリバラ」の玉木幸則氏講演（西宮市権利擁護支援システム推進委員）

Zoom にて開催。

本年度の研修会は、コロナ禍のため上記研修会だけの開催となりました。

9. パンフレット作成（別紙資料）

「トイレ貸しますマップ」更新しました。チラシも作成。

QR コードからスマホやパソコン等からダウンロードできます。

次年度から協力事業所に配布していきます

10. 総会及び事務局会議

(1) 総会

コロナ禍のため、開催せず、6 月 15 日付で郵送にて議案について各委員から承認を頂きました。

議案

- ・ 2019 年度活動報告、小口現金会計報告
- ・ 2020 年度活動方針案、小口現金予算案
- ・ 住吉区障がい者基幹相談支援センターの評価について
- ・ その他

(2) 事務局会議

- ・ 6 月、7 月、10 月、11 月、12 月、1 月、3 月に開催しました。

（8.9.2 月は、コロナ禍で中止）

午後 2 時から開催。「何でも相談」、事例検討会、研修会、各部会活動等の報告、制度情報の共有などを行いました。今年度は、事務局会議の議題として毎回各事業所でのコロナ感染状況や対策などの情報共有を行いました。

1 1. その他の活動

(1)東住吉支援学校日中活動事業所説明会

7月3日(土) 10:00~12:00 体育館と教室を使用するそうです

参加事業所：よさみ野福社会(よさみ野作業所)

ライフサポート協会(オガリ、総セン、COCORO)

あさか会(はあとらんど系列)

フォレスター(就労移行事業所フォレスター)

あいえる協会(ライフ・ネットワーク、ウィル)

の計5か所の参加 + 相談(まいど)

(2)市自立支援協議会へ提言する地域課題について

受け皿不足、虐待ケース対応、つながる場、依存症支援、障害児支援の5点で課題をあげました。

(3)障がい児支援施設の年齢超過者課題について

・10月14日(木)敷津浦学園へ訪問(まいど)

(4)その他の報告

①コロナ禍での各事業所の状況報告

②GH再編問題

これまでの3類型を一緒にして一般型とし、新たに通過型を設ける案が検討されている
通過型は、区分3以下の人を対象として3年程度とする(経過措置あり)

③GH追い出し裁判

マンションに入居しているグループホームが消防法の適用によって新たに負担がかかる可能性があるとの理由でマンションから退居するように訴えられた 1/20 に判決がでる。自治会側の訴えがとおった

④長居スポセンの問題

スポセンが老朽化し建て替えが必要になってきたが、その際に長居のスポセンを廃止する案が維新の会から提案された。大阪市でアンケートを実施し、住民から多くの意見が寄せられ、存続が決定されました。

⑤「つながる場」について

担当係長に来て状況説明をしてもらいました

⑥その他

- ・住吉区福祉専門会議の委員をあと2年吉田が継続
- ・12月4日(土)社協フェスティバルの周知
- ・11月27日(土)住吉区防災企画「あそぼう祭」の周知
- ・「要支援者台帳登録」への協力を行いました

議案 2 2022年度住吉区地域自立支援協議会活動方針

1. 「障がい者の暮らし何でも相談」 毎月第4水曜日 午前11時～午後2時（別紙）
基本的に、区役所1階の第一会議室にて開催

2. 事例検討会 9、10、11、12、3月の5回 第2水曜日

2022年度はコロナ禍を想定した形で集合型及びオンラインを切り替えて実施していきます。基本は集合型としますが、まん延防止等重点措置期間や緊急事態宣言期間である場合はオンラインで開催とします。

[活動予定]

年間5回

- ・令和4年9月14日（水）10：30～ 事例提供：あさか会 ※区役所内会議室開催
- ・令和4年10月12日（水）10：30～ 事例提供：相談支援部会 or 日中活動部会
※区役所内会議室開催
- ・令和4年11月9日（水）10：30～ 事例提供：相談支援部会 or 日中活動部会
※区役所内会議室開催
- ・令和4年12月14日（水）10：30～ 事例提供：精神ネットワーク部会 ※オンラインで開催
- ・令和5年3月8日（水）10：30～ 年度総括（R4年度は浅香総合相談拠点について）
※開催場所調整中

3. 相談支援部会

2022年度はコロナ禍を想定した形で集合型及びオンラインを切り替えて実施していきます。基本は集合型としますが、まん延防止等重点措置期間や緊急事態宣言期間である場合はオンラインで開催とします。

開催内容は情報提供と情報交換、各事業所の受け入れ状況をベースに進め、また部会日程のいずれかでスキルアップ研修を検討していきます。また、情報共有シートを完成させて運用を始めていきます。

[活動予定]

4/21, 5/19, 7/21, 9/15, 10/20, 11/17, 1/19, 3/16

4. 精神保健ネットワーク部会

年3回開催予定。内容としては、当事者の語り&ワールドカフェと、自立支援協議会の研修枠の中で開催。会議案内などは、メーリングリストにて周知。今年度の取り組みはすべて完全オンライン開催。ZOOMの管理運営は事務局（ふうが）が対応。

- ・第1回 2022年6月21日（火）13時30分～15時00分
当事者の語りを聞いてみよう ～ワールドカフェ～
- ・第2回 2022年12月14日（水）10時30分～ 事例検討会（事例提供）

- ・第3回 2023年2月中 13時30分～15時頃
自立支援協議会全体研修として精神障がい関連の研修実施
日程は講師とも相談。

5. グループホーム部会

グループホーム部会は、グループホームの運営にかかる課題等を共有し、連携強化および政策提案、新たな資源整備等を図ることを目的に運営しています。

ここ数年は、コロナ禍により、十分な部会活動ができておりませんが、原則的には今年度も、偶数月の第2火曜日に定例会を開催する予定にしています。

ただし、すでに4月ならびに6月は中止にしており、残る機会でも、実りのある部会活動になるよう取り計らっていきます。

とりわけ、「夜間支援員の問題」や「通過型グループホーム」を含む制度改変の動き、さらには「マンション型グループホーム」における係争など、グループホームの入居者の生活や事業運営が脅かされる事案に事欠かない状況にあります。こうした情勢を注視し、区内の事業所間においても適宜、情報共有・交換して、政策提案等に繋げていきたいと考えます。

6. こども部会

- ・大阪市の教育の現状など知る機会をつくる。
- ・不登校、虐待についてディスカッションなど考える機会を作る
- ・事務職として、障害福祉サービス居宅、移動支援などヘルパー事業所、デイ&児発の障がい児通所支援事業、訪問看護を運営している株式会社、不登校支援をしているNPO法人4団体で今後の住吉区子ども部会の方向性等を意見交換する。

7. 日中活動支援部会

2022年度もコロナを踏まえつつ5月、7月、9月、11月、1月、3月と奇数月の第2水曜を基本に開催をしていく。

これまで取り組んできていることを大切にしながら、この部会を通して、①事業所間のつながり作り②スキルアップ（情報共有や研修会等）③活動する当事者のことを知ってもらう内容等をあらためてみんなで一緒に案を出し考え、進めていきたい。

8. 事業所連絡会研修会 会場；住吉区役所4階会議室

①6月10日（金）14:15-15:45

テーマ；「障がい者虐待について」

講師；田村満子氏（田村ソーシャルネット）

※コロナの関係でオンラインでの開催になる可能性がある

- ②9月9日 …HIVについての研修を保健所に依頼
- ③11月18日…次回以降テーマを持ち寄る
- ④精神ネットの研修としてオンラインで開催

9. パンフレット作成

- ①虐待防止ツールの作成に向けて、差別解消ツールの作成を行います
 - ・ワーキングチームを作って作成に向けて動く。北野先生は承諾済みで、月1階相談支援研修センターに来る機会に打ち合わせを設定する。
(10-11月頃完成を目指す)
- ②昨年度作成した「住吉区車いすトイレ貸しますマップ」の配布を行っていきます

10. 総会及び事務局会議

(1) 総会

2022年6月22日(水) 14:00-15:00

- ・2021年度活動報告、小口現金会計報告
- ・2022年度活動方針案、小口現金予算案
- ・住吉区障がい者基幹相談支援センターの評価について
- ・住吉区自立支援協議会委員長の承認について
- ・その他

(2) 事務局会議

毎月第4水曜日 午後2時から

11. その他

- (1)今年度7月2日(土)10:00~12:00で、東住吉支援学校通所事業所説明会を開催する方向
- (2)グループホームの再編問題など、時々課題について情報の共有を行っていく
- (3)コロナウイルス対策について
協議会事務局団体をはじめ、区内各事業所の取り組みについて、各部会を通じて状況把握をしていき、各団体と連携して情報交換や協力関係を作っていきます。

議案3 2021年度小口現金収支報告

【収入の部】

住吉区善意銀行助成金	20,000
住吉村常盤会	100,000
利息	1
前年度繰越金	132,950 (池田泉州B)
合 計	252,951

【支出の部】

講師謝礼 (10.27, 12.10)	25,660
HP ドメイン料 (振込料含)	20,605
トイレマップ QR コード作業代	9,240
次年度繰越金	197,446 (池田泉州B)
合 計	252,951

※講師料 6/15 5000円、11/2、1万円、11/9 1万円 +振込料 660円

議案4 2022年度小口現金予算案

【収入の部】

住吉区善意銀行助成金	30,000
住吉村常盤会	100,000
前年度繰越金	197,446 (池田泉州B)
合 計	327,446

【支出の部】

ホームページ関係 (ドメイン代等)	20,440
講師料他	50,000
パンフレット作成	100,000
次年度繰越金	157,006 (池田泉州B)
合 計	327,446

議案5 住吉区地域自立支援協議会委員

任期は、2022年6月22日から2024年総会日まで

団体名	氏名	事務局
住吉区身体障害者団体協議会	佃井 敏通	
ハローワーク阿倍野	江川 礼子	
住吉区社会福祉協議会	角田 美奈	○
大阪市南西部障がい者就業・生活支援センター	川崎 隆広	○
社福) ライフサポート協会	高橋 爾	○
社福) ライフサポート協会	松岡 由美	○
社福) ライフサポート協会	上田 治彦	○
社福) あさか会	中村 一成	○
社福) あさか会	木村 雅一	○
社福) あさか会	濱本 牧子	○
社福) あさか会	松本 訓幸	○
社福) よさみ野福祉会	堀 紀子	○
社福) よさみ野福祉会	守田 亮子	○
特非) いちごの会	荒川 諒也	○
社福) 野菊の会	橋倉 和幸	
社福) あいえる協会	古田 朋也	○
社福) あいえる協会	吉田 卓哉	○
社福) あいえる協会	石橋 真理子	○
社福) あいえる協会	中井 紗耶香	○

議案 6 住吉区障がい者基幹相談支援センター運営評価（別紙）